

日本の代表的劇団「俳優座」と「民藝」の共演

2026年

10月18日(日)

14:00開演(13:30開場)

港北公会堂



二つの愛

— チェーホフと谷崎潤一郎 —

「その後のふたり ～ソーニャとアンドレイ～」

作：ブライアン・フリール / 翻訳：吉岩 正晴 / 演出：川口 啓史

作家A.チェーホフ「ワーニャ伯父さん」のソーニャと

「三人姉妹」のアンドレイのその後を、

アイルランドを代表する劇作家ブライアン・フリールが舞台化。

「春琴抄」

原作：谷崎 潤一郎 / 構成・演出：小野寺 寛

盲目の三味線奏者・春琴と

献身的に仕える丁稚・佐助の愛を描いた、

文豪・谷崎潤一郎の名作を朗読劇で上演。



アンドレイ
みやざき 夏穂(民藝)



ソーニャ
前田 真里衣(民藝)



春琴
岩崎 加根子(俳優座)



佐助
中 寛三(俳優座)



案内人
安藤 みどり(俳優座)

■開催日時：令和8年10月18日(日) 14:00開演(13:30開場)

■会場：港北公会堂

(東急東横線「大倉山駅」から徒歩7分)

●チケット〔全席指定〕

《前売》一般 3,000円 / 中学生以下 1,500円

《当日》一般 3,500円 / 中学生以下 2,000円

※未就学児入場不可 ※前売券が完売した場合、当日券なし

※当日券は港北公会堂でのみ販売

●前売券販売

令和8年7月22日(水)～10月8日(木)

電子チケットぴあ【Pコード：542-036 セブンイレブンで購入可】

ローソンチケット【Lコード：35130 ローソン、ミニストップで購入可】

天一書房 綱島店、港北公会堂

※車椅子専用席は、港北公会堂にて販売しています。

■主催：港北芸術祭実行委員会 / 港北区役所

■お問合せ：港北区役所地域振興課

☎ 045-540-2239

☎ 045-540-2245



二つの愛

「その後のふたり ～ソーニャとアンドレイ～」

モスクワの寂れた小さなカフェ。チューホフの「ワーニャ叔父さん」のソーニャと、「三人姉妹」のアンドレイが出会う。青春を過ぎた二人は、人生と夢を語り合う。だが、その言葉は真実か、それとも嘘か——境界は次第に曖昧になっていく。



前田 真里衣 (民藝)

玉川大学文学部芸術学科演劇専攻卒。松竹・民藝提携公演、村山知義作、瀧沢修演出、「終末の刻」天草四郎役でデビュー(サンシャイン劇場他ツアー)。2001年度文化庁国内研修生。「どろんどろん」「ペーパームーン」「ミツバチとさくら」などに出演。「喜劇の殿さん」で読売演劇大賞作品賞受賞。ITI国際演劇協会、日本演劇学会会員。ことおと企画代表。



みやざき 夏穂 (民藝)

1984年民藝入団。福井県出身。木下順二「オットーと呼ばれる日本人」「そぞろの民」(TRASHMASTERS公演)「祈りの大地」「グレイクリスマス」などに出演。2026年9・10月に、中津留章仁作・演出「証」(サザンシアター)に出演予定(民藝公演)。



演出 川口 啓史 (俳優座)

桐朋学園短期大学演劇専攻科卒業。俳優・演出家。俳優座公演では「気骨の判決」チューホフ「桜の園」(岩崎加根子主演)「血のように真っ赤な夕陽」「火の殉難」「待ちぼうけの町」などを演出。2027年3月に、ふじかわの会公演「夢の浮き橋—明治を愛したモラエス」を演出予定。

「春琴抄」

容姿端麗な薬問屋の娘・春琴には舞の才能があったが、9歳の時に病気で失明し三味線を学ぶようになった。彼女は三味線の才能も持っていた。春琴に仕え世話係をしていた丁稚(でっち)の佐助も彼女の三味線の弟子になる。春琴と佐助の耽美的な愛の物語。



岩崎 加根子 (俳優座)

俳優座代表。1952年俳優座養成所1期卒業。北海道出身。「桜の園」「猫、獅子になる」「慟哭のリア」「被爆樹巡礼」「犬やねこが消えた」など数多くの作品に出演。また、「春琴抄」の春琴役を重ねて演じてきた。紀伊國屋演劇賞個人賞、読売演劇大賞最優秀女優賞、2026年第34回橋田賞野村昭子賞他多数受賞。



中 寛三 (俳優座)

1961年劇団青年座入団。1967年俳優座養成所16期卒業。兵庫県出身。「フルサークル」「気骨の判決」「この夜は終わらぬ」「セチュアンの善人」などに出演。「岩崎加根子「かなの会」」、中寛三の朗読独演会「SSUN」主催。



安藤 みどり (俳優座)

1995年桐朋学園芸術短期大学28期卒業。大分県出身。「存在証明」「野がも」「閻魔の王宮」「花子」「待ちぼうけの町」「猫、獅子になる」「フルサークル」などに出演。

作曲：内藤 正彦 箏・三味線：岸村 千恵 バイオリン：石井 泉

協力：ことおと企画
劇団民藝
劇団俳優座
題 字：鎌田 悠紀子

港北公会堂アクセス

- 東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分
- JR横浜線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」バス約7分
- 横浜市営バス・川崎鶴見臨港バス「港北区総合庁舎前」下車 徒歩約1分



■主催：港北芸術祭実行委員会／港北区役所

■お問合せ：港北区役所地域振興課

045-540-2239

045-540-2245

